

部解除シテ全運轉フ行フニ至ツタ、而モ最近價格ハ百八十圓ア（一
二〇D現物相場）昨年十一月頃ニ比シテ約百十圓ノ値上リテ各社平
均原價五十七圓トスレバ其收益ハ莫大デアル
斯クノ如クザアルカラ各社共全能力フ發揮シテ操業セルハ確實ア
ルガ今聯合會加盟各社ノ据付錘數フ七五、一四〇錘トスレバヘ全部
ヴィスコース製法ト看做ス）之ニ參加セル從業員數一六九〇〇人
ニ割五分操短當時ニ比シテ三三八〇人ノ職工増加フ爲セルモノナル
コトガ明カデアル、更ニコノ原糸フ以ツテ製織セルコトフ考慮ニ入
レバ福井、石川、富山乃至愛知ノ製織業フ潤シテ居リコノ方面ニ
モ幾部カニテモ失業者フ減少セシメテ居ル、加之、各社ハカ、ル情
勢ニ先ダツテ執レモ増設新設フ計畫シテ居ツタガコノ業界ノ好勢ニ
乘ジテ更ニ新企劃フ促シテ、八年上半期中ニ完成ノモニ二三社五ア
下半期ニハ二八社デアル 從ツテ之等ハ來年中ニ操業フ開始スルニ
至ルガ所要職工數ハ約一万一千六百人ト算出スルコトガ出來ル

斯業ノ現販賣ノ領域、製產原價フ以ツテスレバ爲替狀態ノ持續スル
限り此好狀態フ持續サレルモノト一般ニ觀測サレテ居ル從ツテ本業
ニ於テハ少クトモ就業勞働者ノ增加フミルベキ余地ガ存スル譯ナ若
シ職工フ減ズルモノトスレバ一旦新增設工場ガ操業フ開始シ、生産
過剰トナリテ再ビ操短ノ議ガ起ル時デアル

口 紡 織 業

紡績業モ爲替安ノ好潮ニ棹シタ產業ノ一デアル、原棉ノ買付ハ爲
替ノ舊勢ニ應ジテ順次行ツテ居ツタカラ製品（綿糸並ニ加工品共）
ノ輸出サル、限リニ於テハ原料安ノ製品高ト云フ現象フ星シタ、而
モ輸出ハ旺盛フ極メ

昭和五年	綿糸輸出高	綿布輸出高
五六三八三 六年	一、五七、八二五 三六四四一 千平方ヤード	一、四一三、七八〇 千平方ヤード